

信州大学工学部 令和3年度入学者選抜の令和2年度からの主な変更点

信州大学工学部 令和3年度入学者選抜について、令和2年度からの主な変更点は次のとおりです。

1 一般選抜

- (1) 工学部_全学科において、前期日程の名古屋試験場を廃止し、長野試験場（長野（工学）キャンパス）のみで実施します。（p. 43～47）
- (2) 工学部_物質化学科において、後期日程の個別試験を面接から理科（化学基礎・化学）に変更します。（p. 43）

2 総合型選抜 I

- (1) 工学部_全学科において、新たに高等学校の職業教育を主とする学科卒業（見込み）者を対象とする総合型選抜 I（大学入学共通テストを課さない）を実施します。（p. 9, 56）

3 学校推薦型選抜 I

- (1) 工学部_全学科において、高等学校の職業教育を主とする学科卒業（見込み）者を対象とする推薦入試 I を廃止します。（P. 9）

4 社会人入試

- (1) 工学部_全学科において、社会人入試を廃止します。（p. 9）

【変更理由等】

1 一般選抜

- (1) 前期日程の名古屋試験場を廃止

→ 工学部は、入学から卒業まで、充実した学生生活を送ってもらうことを第一に考えています。

長野（工学）キャンパスで受験することで、環境の良さも感じることができ、自身の入学後から卒業までのイメージやモチベーションを高めてもらうことを期待しています。東海圏の受験生の皆さんも、是非、長野（工学）キャンパスに来て、自身の将来のイメージを膨らませてください。

なお、工学部では、在学生への支援をさらに注力し、より良い学生生活のための支援内容を充実させる方向です。

名古屋試験場の廃止によって短期的にはご不便な面も生じますが、入学から卒業までを見据えた中長期的な視点に立ち、大学教育の原点に立ち返った考え方に基づく措置であることをご理解頂ければ幸いです。

- (2) 物質化学科 後期日程の個別試験を面接から理科（化学基礎・化学）に変更

→ 個別試験で筆記試験を実施することにより、学力をより重視した選抜を実施します。

2 総合型選抜 I

- (1) 高等学校の職業教育を主とする学科卒業（見込み）者を対象とする総合型選抜 I（大学入学共通テストを課さない）を実施
→ 「推薦入試 I」から移行したことにより、高校からの推薦を得ずに受験者自らが自己推薦により応募することが出来ますので、受験の機会が広がります。

3 学校推薦型選抜 I

- (1) 高等学校の職業教育を主とする学科卒業（見込み）者を対象とする推薦入試 I を廃止
→ 高等学校の職業教育を主とする学科卒業（見込み）者を対象とする選抜は、「総合型選抜 I」に移行しました。
「職業教育を主とする学科」に該当する方が、「学校推薦型選抜 I」に出願することも可能です。

4 社会人入試

- (1) 社会人入試を廃止
→ 過去3年間、応募がありませんでしたので、募集を廃止しました。
出願資格に該当する選抜での出願をお願いします。

◆「工学部は学生に寄り添う大学 No. 1 を目指します」

工学部で実施している在学生への特徴的な主な支援は次のとおりです。

- ① カウンセラーの複数配置（メンタルヘルス支援）
- ② ラーニングアドバイザーの設置（大学院生による学部学生の修学支援）
- ③ 学生相談室の設置（大学生活における何でも相談）
- ④ Chat～昼休み英会話～の開催（留学生等とのコミュニケーション）
- ⑤ Global Café の開催（留学生等とのコミュニケーション）
- ⑥ 企業の方を講師とする授業の実施（経営者から学ぶ技術経営，など）
- ⑦ きめ細かい学習指導の実現（教員一人当たりの学生数 約4人）
- ⑧ 国際連携協定に基づく留学等
- ⑨ 就職支援室の設置（各学科1名以上の専属担当教職員による就職支援）

【重要】

新型コロナウイルス感染症の影響により入学者選抜要項の記載内容に変更が生じた場合はホームページでお知らせしますので、必ず最新の情報を確認してください。

信州大学入試情報ポータル：https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/